

あかね雲

2026.3.31

No.199



しんじさん
松江市持田町の澄水山

松江藩の足軽「勘助」と、家老の娘「菊姫」が身分を越えた愛で結ばれ、領内追放となったあけく明治から大正まで澄水山中で二人で暮らしたとされることから恋愛成就の祈願、愛を貫いた勘助の絵馬台が建っています。山頂からの景色は最高でした。(会員さんより投稿されました。)

CONTENTS

- ◆認定看護管理者教育課程
ファーストレベル修了式……………P1
- ◆リソースナース研修会……………P2
- ◆看護師基礎教育を考える会……………P2
- ◆生涯学習研修……………P2
- ◆理事会報告・助産師出向研修事業報告会…P3
- ◆支部活動報告……………P4
- ◆ナースセンターだより……………P5.6
- ◆新企画！第3弾!!
仲良く頑張る 家族で看護職……………P6
- ◆訪問看護支援センター通信……………P7.8
- ◆島根県看護協会
川柳募集……………P9



2025
年度

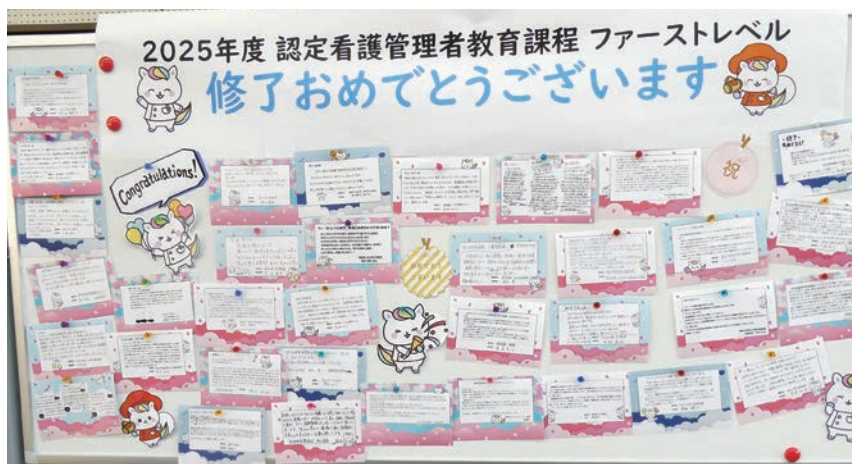
認定看護管理者教育課程 ファーストレベル修了式を開催しました

大田市立病院 岡田百合子

認定看護管理者教育課程ファーストレベルを受講して、日々の看護実践を明確化し、その意味を考えることで、看護の役割や価値を再認識することができました。組織の中での看護管理者に求められる視点や役割、人材育成についても理解を深めることができました。問題解決の実践では、標準看護計画の運用と効果的なカンファレンスへ向けて取り組みました。取り組みの中で問題の背景を整理し、問題の本質を丁寧に考えることの重要性を学びました。今後は、今回の学びを現場に還元し、チーム全体の力を引き出せる関わりを実践していきたいと思います。講師の皆様、共に学び合った皆様にご感謝申し上げます。ありがとうございました。

島根大学医学部附属病院 玉木 裕子

ファーストレベルを受講し、良質な看護サービスを支える基盤や目標管理、スタッフへの動機づけについて、理論に基づいて学び、管理者としての視座を高めることができました。現場のマネジメントやPDCAサイクルを活用し、自部署の課題である「栄養管理実践力向上と体制整備」に取り組み、教育の充実や目標エネルギー算出の統一、記録の標準化など体制整備を行っています。また、他施設の看護師とのグループワークを通して、さまざまな立場や考えに触れ、大きな刺激を受けるとともに、支え合える大切なつながりを得ました。この学びとネットワークを活かし、スタッフとともに成長し続ける組織づくりを目指したいと思います。



心温まるたくさんのお祝いと激励のメッセージをいただきました！

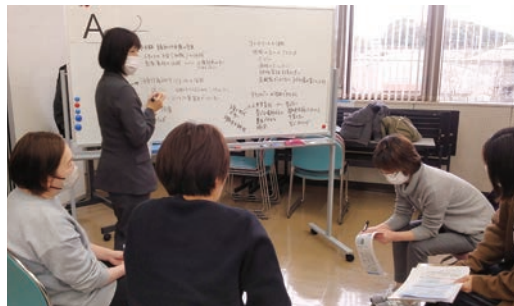


島根リソースナース会主催の研修会開催

島根リソースナース会会長 角桂子

本研修は、日本看護協会委託の「地域における看護職のネットワーク強化事業」の一環として、島根リソースナース会が主催し、島根県看護協会が共催して開催しました。専門性の高い看護師がその力を十分に発揮できる環境づくりと、持続可能な人材育成のあり方を考えることを目的に「2040年を見据えた専門性の高い看護師の育成」をテーマとして実施しました。県内医療機関を中心に認定管理者、認定看護師ら29名が参加しました。

講師に日本看護協会・看護研修学校校長・神戸研修センター長の吉村浩美先生をお招きし、講演をして頂きました。その後、今後、実践していく取組みについてグループでディスカッションし組織内での役割や地域との連携強化の必要性等の発表があり、吉村先生からは、集合研修教育から脱却し、ベッドサイドでケアを共にしながら人材を育成していく支援体制の重要性についてコメントを頂きました。研修後アンケートでは、受講者の9割が非常に満足または満足と回答し、実りのある研修会となりました。



2026年1月17日(土)に「看護師基礎教育を考える会」を開催しました

常任理事 田中真美

日本看護協会は、看護師の専門知識と実践能力の向上を図ることを目的に看護師基礎教育の4年制化を推進しており、本会においても「看護師基礎教育を考える会」を継続開催し推進に取り組んでいます。今年度は、看護師基礎教育4年制化へ取り組まれた県行政および4年課程の養成校から講師を招き、看護師基礎教育4年制化について共通認識を深めることを目的に開催しました。

茨城県行政小林様からは、質を重視した看護職員確保の施策として准看護師課程を廃止し、県立看護専門学校基礎教育3年課程を4年制化にむけて県主導で取組み2026年4月より開校に至った経緯をご紹介いただきました。また、四国医療専門学校山下様、六車様から「看護基礎教育4年制開設の取組みと育成の実際」について学生が地域に出向き直接体験により看護実践能力を高める具体的な育成の実際をご発表頂きました。養成校のみならず看護現場における人材育成の示唆となり大変有意義な会となりました。

看護師基礎教育4年制化は、人材確保、教育体制の整備、関係者の合意形成等、多くの課題があります。看護の質向上に向けて県行政、看護関係機関と連携を図り4年制化の意義を浸透していく活動を継続して取りこんでいきたいと考えています。



看護師職能 I

生涯学習研修 ～はたらく・まなぶ・キャリアを形成するために～

看護師職能 I 理事 赤江壽美子

看護師職能Iでは、昨年度より生涯学習の研修を企画しています。今年度は、令和8年1月24日(土)に看護研修センターにて、看護管理者および教育に携わる看護職を対象とした研修を開催しました。研修の目的を、「看護管理者が生涯学習の意義を理解し、スタッフの主体的な学びを促進するための役割を認識するとともに、効果的なコーチングスキルを身につけることで、組織全体に“学び続ける文化”を醸成すること」としました。

講師は、島根県立大学看護学科 公衆衛生看護学領域の小田美紀子教授に依頼しました。受講者は、主に病院勤務の看護職で、一部に施設や訪問看護ステーションの看護職も含めた計18名でした。

研修は、講義の途中にロールプレイが盛り込んであり、コーチングを具体的に理解しやすい内容でした。その後、えんたくんを用いてグループワークをしました。

アンケート結果には「コーチングで実践し、自主性を育てたい」等の意見が寄せられました。

研修参加者にとって、動機付けへの一つの手法としてコーチングを活用し、看護職が生涯学び続けられるよう支援することを学ぶ研修になりました。



待つ・許す・信じる



令和7年度 第6回理事会報告

【協議事項】

1. 令和4年度～7年度重点政策・重点事業報告について
2. 令和8年度重点政策・重点事業、基盤強化事業(案)
3. 令和7年度委員会報告(職能・常任委員会)
4. 令和7年度協会事業・委託事業報告
5. 令和7年度支部事業報告
6. 令和8年度事業計画(職能・常任委員会・支部)(案)
7. 令和8年度島根県看護協会通常総会について(案)

承認

8. 令和8年度島根県看護協会職能交流集会について(案)
9. 公益社団法人島根県看護協会職員の給与改定(案)について
職員の就業年限(案)について
10. 島根県看護協会嘱託職員就業規則等の変更(案)について
11. 島根県看護協会定款施行細則の変更(案)について
12. 島根県看護協会看護学生奨励表彰選考について
13. 看護師職能ⅠⅡ委員会について(案)

承認

保留

令和7年度 第7回理事会報告

【協議事項】

1. 令和8年度重点政策・重点事業、基盤強化事業(案)
2. 令和4年度～7年度重点政策・重点事業報告、
基盤強化事業報告(案)
3. 令和7年度事業報告(案)
4. 令和7年度委員会報告(職能・常任委員会)
5. 令和7年度協会事業報告
(事務局・訪問看護支援センター・ナースセンター)
6. 令和7年度支部事業報告
7. 令和8年度事業計画(案)
8. 令和8年度事業計画(職能・常任委員会)(案)
9. 令和8年度事業計画
(事務局・訪問看護支援センター・ナースセンター)(案)
10. 令和8年度支部事業計画(案)

承認

11. 令和8年度「看護の日・看護週間」事業(案)について
12. 令和8年度島根県看護協会通常総会(案)について
13. 令和8年度島根県看護協会会長表彰推薦候補者(案)について
14. 看護師職能Ⅰ・Ⅱ委員会について(案)
15. 公益社団法人島根県看護協会職員給与規則の
変更(案)について
16. 公益社団法人島根県看護協会嘱託職員就業規則の
変更(案)について
17. 公益社団法人島根県看護協会理事報酬規則の
変更(案)について
18. 公益社団法人島根県看護協会寄付金規程(案)について
19. 新別館の概要(案)について
20. 令和8年度収支予算(案)について

承認

令和8年3月14日(土)に令和7年度 「助産師出向支援事業報告会」を 開催しました

常任理事 田中真美

今年度、出向目的を院内助産・助産師外来機能の推進を図ることに拡充し、分娩対応出向6件(6名)、外来機能推進出向4件(7名)のマッチングにより事業展開しました。

事業報告会では、県行政から助産師の地域偏在状況、アドバンス助産師育成の取組を、看護管理者の立場からは、自施設の課題をもとに今回、出向に至った経緯、出向が助産師の成長に繋がり、施設間の相互理解・促進に繋がった報告。分娩対応目的の出向助産師6名から、自施設では経験できない体験やプライマリーで関われる経験が貴重で、妊娠期から産後ケア支援のスキルを修得した報告がありました。外来機能推進出向では、3施設に2日間ずつ7名の助産師が出向し、出向後、医師と助産師外来の運用見直しに繋がった報告もありました。意見交換では、フィードバックにより学びを深めていくこと、本事業を活用し助産実践能力を強化していくことを再認識する場となり充実した報告会となりました。



〈発表者〉

分娩対応研修出向 出向元看護管理者の立場から 浜田医療センター 津田ひとみ看護部長

出向助産師	出向先
藤井直美さん(島根県立中央病院)	江田クリニック産婦人科
大岡 歩さん(浜田医療センター)	マザリー産科婦人科医院
原田幸子さん(益田赤十字病院)	江田クリニック産婦人科
山岡日香瑠さん(隠岐病院)	松江市立病院
盆子原奈菜子さん(浜田医療センター)	益田赤十字病院
森山亜衣さん(島根大学医学部附属病院)	江田クリニック産婦人科

外来機能研修出向 出向元看護管理者の立場から 大田市立病院 原 ゆかり看護部長

支部別・職能別会員数(合計) (令和8年3月1日現在)

松江	出雲	雲南	大田	浜田	益田	隠岐	合計
保85 看1,652 助79 准13 計1,829	保80 看2,062 助125 准25 計2,242	保39 看292 助15 准15 計361	保18 看273 助19 准13 計323	保21 看256 助8 准8 計293	保16 看426 助19 准12 計473	保15 看91 助11 准2 計119	保224 看5,052 助276 准88 計5,640

支部活動報告

浜田支部活動報告

浜田支部理事 津枝忍

感染症予防は、手洗い・うがい・マスク着用・換気などがあげられますが、その中でも手指衛生を正しく施行するためには指導による理解が必要です。まちの保健室では、冬の感染症流行前に、地域のイベントに参加して手洗い指導を実施しています。今年度は100名を超える地域の方が体験してくださり、「洗えていなかったところを意識して洗います」「思ったより汚れが残っていてびっくり」などの声が聞かれました。感染管理や皮膚排泄ケアの認定看護師による相談も同時に行い、よりくわしい理解につなげることができ、イベントを通して感染症予防の必要性を伝えることが出来ました。今後も地域の健康意識向上に向けて取り組んでいきたいと思います。



大田支部活動報告

大田支部理事 清水晴子

今年度は2回研修会を行いました。1回目の研修「マインドフルネス」では、今この瞬間に意識を向け、自分を見つめることが出来ました。2回目の研修「口腔ケアで支えるその人らしい生活」では、口腔ケアの重要性を改めて理解しました。多くの参加があり、充実した会となりました。町の保健室では、あすてらすフェスティバル、道の駅かわもと「収穫祭」に参加し、多くの住民の皆様と交流することができました。看護のPRでは、県立瀬摩高校「瀬摩高フェア」で高校生や先生方に看護の魅力ややりがいに関心を持っていただけました。来年度は圏域の中学校にも出向き、更に若い世代の方にも看護について知ってもらう機会を作りたいと考えています。



雲南支部活動報告

雲南支部理事 中村利恵

今年度雲南支部では、「はじめてのメディカルアロマとハンドトリートメント講座」と題して研修会を開催し23名の参加がありました。講師の方に用意していただいたリラックス効果の高い精油の中から自分好みの精油を選び、実際にその精油を使用しハンドマッサージを行いました。参加者からは「参加型の研修は楽しく参加できてよい」「入院中の患者さんに施術させてもらい満足してもらいたい」「香りでリラックスできた」等の感想が寄せられました。今後も参加者に満足していただける研修を企画し、看護師自身の心身の健康維持につながるよう取り組んでいきたいと思います。



押し活 アンケート結果

前回の読者アンケート「あなたの押し活はなんですか」では、皆さんから多彩な“押し”を教えてくださいました。



二子山部屋のお相撲さん

愛猫・愛犬

株主優待

怪談ライブ

カープ

ナナフシギ等など

「あなたにとっての押し活は?」という問いに対しては、**気分転換・生きがい・エネルギー源・人とのつながり・仕事を頑張るきっかけ**など、日々の勤務の中で“押し”が大きな活力になっていることが伝わってきました。

今後、承諾いただいた方の中から、押し活についての取材をさせて頂き、またその内容を、「あかね雲」に掲載する予定です。皆さんも押しを見つけてみませんか?

2025年度ナースセンター活動報告

進学ガイダンス・出前授業



「看護のこころ」普及事業として「高校生のための進学ガイダンス」を実施しています。県内の高校へ出向き、看護職の仕事や看護職になるための進路情報の提供等を行います。2025年度は13校、計260名が参加されました。高校生にとっては、現場で働く看護職の話が一番心に残るようです。講師として参加いただいた看護職の皆様、ご協力ありがとうございました。また、小中学校の出前授業では、看護職を職業選択の一つと思ってもらえるよう看護についてお話しています。質問も多く、看護の仕事について知識を得た喜びや、看護師に対する感謝の気持ち、将来の職業として看護師も考えたいなど嬉しい反応がありました。



再就業チャレンジ講習会

7テーマを4日間で実施しました。
延べ受講者数34名

未就業・就業1年未満の方を対象に最新の知識・技術を提供し復職・定着支援を行っています。

本講習会を受講した未就業の方のうち67%の方が再就業されました(R6年度は17%)。

講師は各病院で活躍されている診療看護師や認定看護師の方にご協力いただいています。

2026年度も実施します!

詳細は5月頃、看護協会ホームページに掲載予定です。



「口腔ケアと摂食嚥下の基礎知識」



「皮膚をみることから始めよう」
スキンケア演習



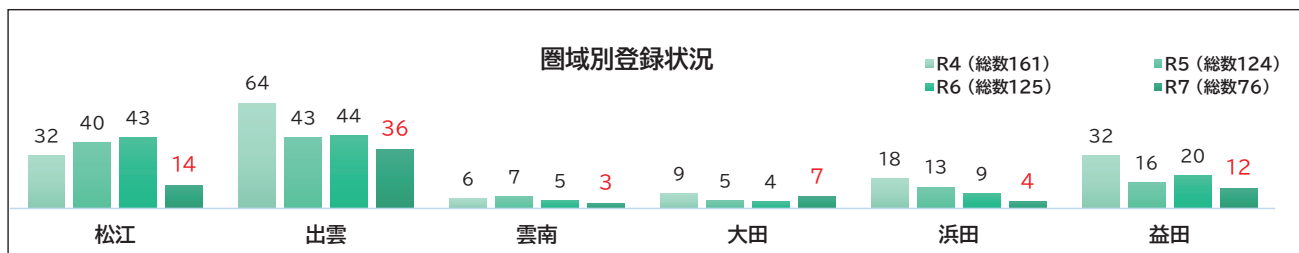
「感染管理」予防具の着脱演習



「高齢者の看護」グループワーク

看護師等の離職時の届出制度をご存じですか

保健師・助産師・看護師・准看護師の免許をお持ちの方が離職時などに、氏名や連絡先などを都道府県ナースセンターに届けていただく制度です。ナースセンターでは、届出者の状況に応じた復職支援(研修や求人情報の提供、就業相談、eナースセンター登録など)を無料で行っています。



※R7の届出数は、R7.4月～R8.1月の届出数となります。

届出は

- ①看護師等の届出サイト「とどけるん」に登録
 - ②「島根県ナースセンター」のはがきを投函することできます。
- 届出のご協力よろしくお祈いします。



離職時は
「とどけるん」

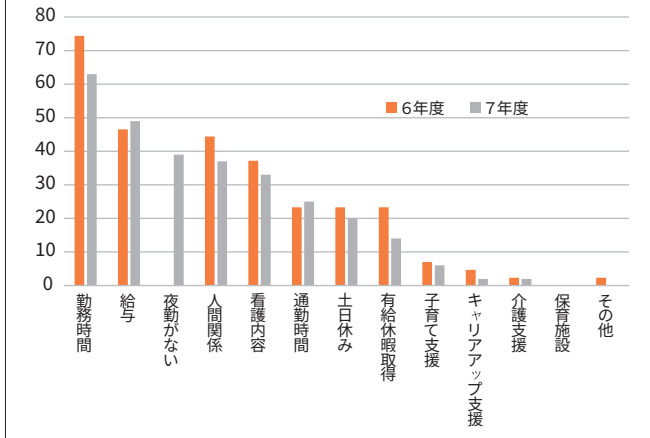


〈とどけるん〉

2025年看護職離職者 実態調査結果(一部抜粋)

2024年4月～2025年3月に看護師等の離職時届出登録した者
119人を対象に実施し回答数51(回答率42.9%)

再就業の際重視する条件(昨年度比)

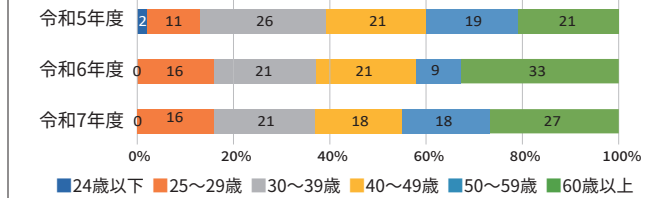


注:「夜勤がない」は、今年度追加した項目

「勤務時間」で特に重視すること

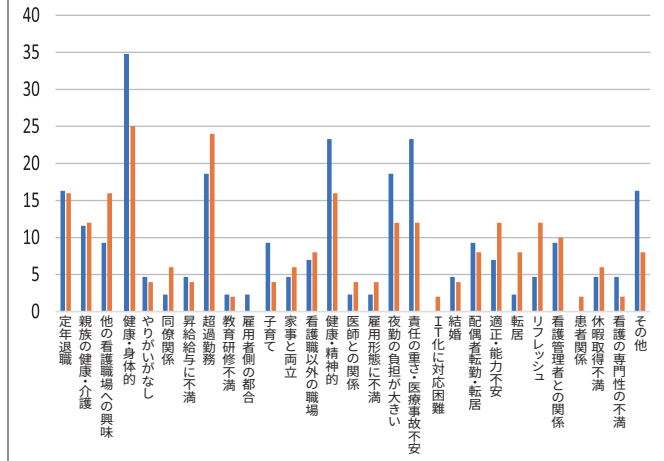
- 「超過勤務がない」が最も多く、次いで「勤務日数が少ない」だった。
- 20代から40代は「超過勤務がない」「長い勤務時間がない」で、50代から65歳以上では「勤務日数が少ない」「超過勤務が少なかった」。

回答者の年齢(年度別比)



定年退職を含む60代が多い。(子育て世代に関わらず)どの年代もほぼ同じ割合。昨年度に比べ50代が増加した。

離職理由(昨年度比)



「自分の健康(身体的)」は令和3年以降、5年連続1番多い回答。昨年に比べ「リフレッシュ」や「看護の他の職場への興味」が増加し、「責任の重さ・医療事故への不安」や「自分の健康(身体的)」は減少した。

新企画 第3弾!!

仲良く頑張る

家族で看護職



勤務先 益田地域医療センター
医師会病院

お名前 水津弘子(母)
水津陽子(子)

職種 看護師

母 弘子さん

高校時代進路に迷っていた私に恩師が「看護師に向いていると思うよ」と声をかけてくださいました。看護の道など全く考えていませんでしたがその一言が心に残り看護師を目指すことになりました。恩師の言葉からでしたが看護師の仕事に出会えたことは私にとって良かったと思っています。

患者さんが少しずつ元気を取り戻していく姿を見ることは看護師としての何よりの喜びです。しかしそれ以上に患者さん一人ひとりの歩んできた人生や価値観に触れる中で私自身が生きる意味や人としての在り方を教えていただいていると感じます。看護師は支える仕事であると同時に私を成長させてくれる大切な仕事です。

家族が同じ職場で働いていることは私にとって大きな支えです。私は息子のお嫁さんと働いていますが、仕事の大変さや責任の重さをお互いに理解しあえることはとてもありがたいと感じています。忙しい業務に加え、子育ても担っている姿を思うと頭が下がります。身近な存在として支えあいながら働けることに感謝です。

子 陽子さん

家族の闘病を経験したことがきっかけです。もっと早く気づいてあげていれば、できたことがたくさんはず。そんな後悔の気持ちから看護を学びたいと思い、現職を目指しました。異業種からの方向転換だったので不安もありましたが、これまでたくさんの経験をさせていただき、自分の成長と看護職の素晴らしさを日々感じながら働くことができています。

患者様の笑顔を見ることができたとき、「ありがとう」と言っていたとき、安心して様子を見たときなどに、自分が少しでも支えになることができたのかなど嬉しく感じます。これまで仕事のことで悩んだ経験が何度もありましたが、患者様の温かい気持ちに励まされて、頑張ってくることができました。

看護師としても母としても大先輩!仕事もプライベートも相談しやすいことです。いつも「いいよ!何でも言って!」と言ってくれ、とても心強いです。我が子たちもみんな「ばあちゃん大好き」です♪感謝の気持ちとともに、私も義母のように歳を重ねていけたらと思っています。

看護職を選んだ理由は何ですか

仕事の魅力・やりがいを教えてください

家族が同じ看護職で良かったこと

訪問看護支援センター通信

特集

令和8年度は 出向研修・相互研修を活用しよう!

出向研修とは 令和7年度 3名受講

病院の看護師が一定期間(3~6か月程度)、地域の訪問看護ステーションに出向し、訪問看護に従事しながら退院支援・在宅療養支援のスキルアップを図ります。病院看護師の研修を通して、訪問看護ステーションにおいては、職員の人材育成や看護の質の向上を図ります。また、本研修を通じて病院と訪問看護ステーションの連携強化につなげることで、地域包括ケアシステムの構築を進めることを目的としています。

出向研修に係る費用の補助

令和7年度実績 補助金額は変更の場合あり

出向元(病院): 出向研修期間中の代替職員の人件費
1病院あたり月額260,000円で計算した額を上限とする(補助率3/4以内)

出向先(訪看): 出向者に対する指導料10,700円/日を上限
1訪問看護ステーションあたり235,000円を上限とする(補助率10/10以内)
出向研修に必要な諸経費100,000円を上限とする(補助率10/10以内)

相互研修とは 令和7年度50名受講 病院→ST 46名 ST→ST 4名

島根県内の病院や訪問看護ステーション等の看護職が、相互交流による研修(1~3日程度)を通じて相互の現状・課題や専門性を理解し、自施設での看護の質の向上を図ります。また、地域住民が住み慣れた地域で安心して在宅療養が継続できるよう地域包括ケアの実現に向けて、病院と訪問看護ステーション等の双方の看護の質の向上ならびに地域の看看連携の強化につながる機会とします。

相互研修に係る費用の補助

令和7年度実績 補助金額は変更の場合あり

研修費用: 受講者 無料
研修受入れ機関: 1日あたり
11,000円(指導料10,700円、資料代300円)

補助金を活用して、
看護の質を上げましょう!



注) 出向研修、相互研修とも、事業の参加募集が4月~5月には始まります。訪問看護支援センターからのご案内メールを見落とさないようにしてください。各研修の詳細については、島根県訪問看護支援センターのHPをご参照ください。また、事業参加者には別途説明があります。 <https://www.shimane-kango.or.jp/general/center>

NEW! 令和8年度 NEW研修の 紹介

令和8年度、新たに開催する訪問看護推進研修をご紹介します。多くの皆様の受講をお待ちしております。

開催日	研修名	会場
令和8年5月~令和9年2月	エコーハンズオン研修(ステーション巡回型)	各地区の医療施設等
令和8年10月4日(日)	在宅療養における意思決定支援	島根県看護研修センター
令和8年10月17日(土)	募集要項作成ワークショップ	島根県看護研修センター
令和9年2月21日(日)	管理者のための訪問看護ステーション経営の基礎知識	島根県看護研修センター

研修報告

エコーハンズオン研修 開催しました

令和8年1月17日(土)10:00~16:00 朱鷺会館において、13名(申込16名)が研修を受けました。講師は、池内寛記先生(済生会江津総合病院)と平木達也先生(浜田医療センター)です。訪問看護師として活用が期待される、膀胱エコー、直腸エコー、下大静脈エコーについて学んでいただきました。

ハンズオン研修ですので、実践的演習をふんだんに取り入れた研修会で、一人ひとりが十分に技術を習得できるように、ご指導いただきました。

次年度も引き続き、エコー研修を開催していきます。また、ステーション巡回型のエコー研修も企画しております。「**島根の訪問看護師は皆、エコーが使える!**」を目標に一緒に頑張りましょう!

訪問看護師キャリアラダー活用状況調査へのご協力ありがとうございました

県内の全訪問看護師を対象とした、「訪問看護師キャリアラダー活用状況調査」を実施いたしました。多くの皆様にご協力いただき感謝申し上げます。

調査結果は、看護協会HP等で公表させていただく予定です。調査結果を踏まえて、訪問看護師キャリアラダーの活用促進が図れるようにしていきたいと思っております。

新年度には、「訪問看護師キャリアラダー」とキャリアラダーに対応した「研修会一覧」を合わせて、訪問看護師の皆様のお手元にお届けいたしますので、是非、ご活用ください。



令和7年度

新規開設

の訪問看護 ステーション紹介

よろしく
お願いします



車いすでの体重測定

訪問看護ステーション よさみ

(江津市嘉久志町2426-10)
2025.6月開設

スタッフ4名

- 特色**
- 年中無休 24時間対応
 - 山間部も片道30分以上かけて訪問しています!
 - 摂食嚥下障害看護認定看護師が在籍
 - 終末期ケア専門士、認知症ケア指導管理士の資格取得に向けて自己学習に励んでいます。

さんさん訪問看護ステーション

(松江市東出雲町揖屋1196)
2025.5月開設

スタッフ4名

訪問看護・リハビリステーション 縁

(松江市嫁島町11-9 高岡ビル3F)
2025.6月開設

スタッフ5名

訪問看護ステーション あんしん

(松江市佐草町2-2)
2025.4月開設

スタッフ4名

訪問看護ステーション らく

(益田市高津町口437-54)
2025.4月開設

スタッフ4名

むすび訪問看護ステーション大田

(大田市五十猛町2822-6) 2025.10月開設

スタッフ4名

- 特色**
- 看護師と理学療法士が在籍しており、多角的な視点から利用者様を支える体制にあります。
 - 看護×理学療法士の相乗効果を最大限に活かし、地域の方々に「むすびが来てくれて本当に良かった」と思っただけのような、専門職チームとしての支援を追求してまいります。

訪問看護ステーション kahana

(出雲市天神町888-2ラポール天神101)
2025.4月開設

スタッフ6名

- 特色**
- 不登校のお子さま、発達に障害のあるお子さまを対象に訪問看護サービスを提供しています。
 - 遊びを通して達成感や満足感を味わえるような関わりを大切に、一緒に“心の土台”を育んでいきます。



訪問看護ステーション まるっと。

(松江市東出雲町下意東738-17) 2025.6月開設

*情報提供いただきましたステーションさん。御礼申し上げます。

【特色】の記載の無いステーションさんは、「介護情報公表システム」等から基本情報のみを記載しています。

訪問看護ステーション見学会&体験会 開催中です!

「訪問看護ステーション見学会&体験会」は県内の訪問看護ステーションのご協力を得て、今年度初めて開催いたしました。ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。県内の看護師等学校養成所の看護学生さん10名が参加しています。今回、花みずぎナースステーションと訪問看護ステーションいずれも見学会&体験会の様子取材しました。参加した学生さんからは、「利用者の尊厳と価値観を大切にしながら支援していく看護の本質に触れることができました」などの感想がありました。

今後も夏季休暇・春季休暇を利用して開催する予定です。ご協力をよろしくお願いいたします。

花みずぎナースステーション



同行訪問に出掛けます

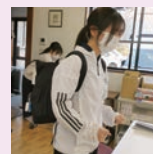


お弁当を食べながら交流会をしました

訪問看護ステーションいずも



訪問バッグに入っている物品の説明を受け、背負ってみました



スタッフの皆さんとの交流会

島根県訪問看護支援センター公式LINEアカウント

登録者数100名超えました!

まだの方は、是非、登録をお願いします!



登録はこちらから

お気軽に訪問看護相談窓口にご相談ください。

令和7年度 相談件数60件(3/14現在)



業務に関すること、キャリアに関すること、開業に関すること など 様々な相談に乗っております。困ったとき、悩んでいる時は、是非、ご相談ください。

TEL:0852-61-4331 E-mail:hokan-s@shimane-kango.or.jp



島根県看護協会



川柳募集

第1弾

お題：『断捨離』



本会では現在、老朽化した別館の取り壊し工事を行っています。いわゆる『断捨離』ともいえるでしょう。さて、春が来て心機一転！といった気持ちになる頃ではないでしょうか。そんな気持ちを川柳にしてみませんか？お題は『断捨離』です。五・七・五にあなたの気持ちを込めた一句お待ちしております！



別館解体中!

まめ知識

川柳と俳句の違い

- ◆俳句では季語が必須だが、川柳では必須とされない ◆俳句では対象が自然であるが、川柳では日常生活が対象
- ◆俳句では切れ字(「けり」など)が必須だが、川柳では必須とされない ◆どちらも5・7・5の17文字で構成

応募資格

会員のみ
(お一人1作品をお願いします。)

応募方法

Googleフォーム
(右の二次元コードより。)



応募締切

令和8年 5月29日(金)

賞品

協会長賞(1作品)

クオカード
3,000円

優秀賞(3作品)

クオカード
1,000円

他入選も有

応募者の中から抽選でかんばんグッズプレゼント!!

※入選作品は「あかね雲」に随時紹介いたします。
※作品の作者表示はイニシャルで記載します。

編集後記

春風とともに新たな出会いが始まります。希望に満ちあふれた新入職者を迎え、その輝きを大切に、ともに学び合い、地域に安心と笑顔を届けていきましょう。 広報委員：福田恵里

*あかね雲の表紙写真 大募集! 下記の協会メールアドレス宛に、件名「あかね雲表紙写真」としてご応募下さい。お待ちしております!!

「看護の日」記念のつどい

メインテーマ
“看護の心をみんなの心に”

開催日 5/10(日) 9:45~12:45
会場 くにびきメッセ 多目的ホール

入場無料

だれでも自由に参加できるよ

<p>オープニング・記念式典 9:45~10:35</p> <ul style="list-style-type: none"> ■玉湯まがたま太鼓 ■記念式典 ■エピソード表彰式 ■エピソード発表 	<p>ブース企画 10:35~12:45</p> <ul style="list-style-type: none"> ■看護体験 赤ちゃん抱っこ、聴診器を使ってみよう! ■白衣を着てみよう! 記念撮影できるよ ■パン、クッキー、しじみの販売 ■健康チェック 血管年齢測定、乳がんセルフチェック ■展示ブース ・しまねまごころバンク ・訪問看護支援センター ・島根県ナースセンター ・島根県看護職員確保スタッフ <p>ブース案内 小片悦子さん(おがっち)</p>
<p>講演 10:45~11:45</p> <p>講師 清水 健氏 (フリーアナウンサー)</p> <p>演題 大切な人の「想い」とともに</p>	<p>スタンプラリー に参加して 景品をもらっちゃおう</p>

主催：公益社団法人島根県看護協会
お問い合わせ TEL: 0852-25-0330



【発行日】令和8年3月31日 【発行責任者】池田 康枝 【編集】公益社団法人島根県看護協会

〒690-0049 松江市袖師町7-11 TEL.0852-25-0330 FAX.0852-25-3157

https://www.shimane-kango.or.jp E-mail:shimakk@shimane-kango.or.jp

